

こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO NEWS

2001.6.15 NO.117 発行/〔こどもの城〕広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



HATURATU
はつらつ

私たちの国、フィリピンは信仰心厚い人々がとても多い。首都マニラの Downtown には、パチカンのローマ法皇も訪れたこともあるトンド教会があって、毎週日曜日には欠かさず礼拝に通うんですよ。
今日はおめかししてきたのに、あいにくのスコール(南国特有の激しい雨)。ピシヨピシヨにぬれちゃった! でも本当は雨も大好き。暑さが少しやわらかくて、お友だちと教会の前ではしゃいでしまいました。(写真・文 平早 勉)

音楽/造形/映像・科学などのワークショップがいっぱい

夏休みは、じっくりと“つくる”

夏休み特別期間の(こどもの城)は、友だちといっしょに、家族といっしょに楽しめる“遊びのプログラム”がいっぱい。そのなかから、時間をかけてじっくりと取り組む“つくる”ワークショップを紹介しします。音楽、造形、映像・科学—それぞれの特色を生かしたプログラムで、音楽ならではの、造形ならではの、映像ならではの楽しさ、おもしろさ、不思議さに出会うことができます。

手作り楽器のワークショップ

作った楽器で、演奏を楽しむ

自分が作った楽器を使って、自分で音を出して演奏を楽しむ—こんな音楽の楽しみ方を体験してもらうのが「手作り楽器のワークショップ」。西アフリカ・セネガルの太鼓、インドネシアの竹の楽器などの民族楽器を取り上げます。

民族楽器とよばれているものの多くは手作り、楽器を作る人と演奏する人がいっしょ。楽器店にならんでいる、ふつうの楽器に比べ、形や作りもシンプル。音の出る仕組みなども分かりやすく、ストレートに“音”を感じることができます。

楽器ができあがったら、さっそく演奏。マイ楽器でマイ音楽—まさに“私の音”が響き、“音”を“楽しむ”(音楽)ことを体験できます。初登場の「トーキングドラム“タマ”」と、昨年好評だった「アフリカン・ジェンベ」では、世界のミュージックシーンで活躍している、ワゴン・ンジャエローズさんが演奏を指導する予定。

- 1 太鼓(タマ)「トーキングドラム“タマ”」=8月10,16,20,27,30日
- 2 作って演奏 手作り楽器「アフリカン・ジェンベ」=8月11,17,23,28,31日
- 3 作って演奏 手作り楽器「竹のたて笛“スリン”」=8月9,15,19,25日
- 4 作って演奏 手作り楽器「竹のハンドベル“アングルン”」=8月8,18,29日
- 5 作って演奏 手作り楽器「宇宙人の声が出せる“口琴(コウキン)”」=8月12,14日

●対象は、各コースとも小1~高3の親子(小4以上は子どもだけの受講も可)。受講料・時間などの詳細は「講座受付係 ☎03-3797-5666」へお問い合わせください。6月21日午前10時から先着順で受け付けします。



夏休み造形教室 新たに半日コースも開設

造形教室では、素材のもっている性質(ツルツルしている、ザラザラしている、かたい、やわらかい、曲がる、曲がらない—など、さまざまなものがあります)を生かした造形活動に取り組みます。さらに、子どもたちの表現に適した技法(色をぬることを考えても、筆でぬる、絵の具をたらす、手でぬる—などの方法があります。金属、粘土、紙などの素材に応じたものいろいろ)などを組み合わせて、それぞれに特色をもった5つのコースを開催します。

素材を手にしたときの感じ、作っていく過程で広がるイメージ—子どもたちは、素材と対話しながら集中して造形活動に取り組み、“表現”をとおしてさまざまな体験をして、その楽しさを感じていきます。参考作品の展示、がっしりとした制作台、道具や素材が入っているたななど、造形スタジオ全体が、子どもたちを造形活動にかりたてます。今年「半日コース」も設けました。

- 1 T・A・B(トラバート ボックス)(1日コース)=7月28日~8月1日
- 2 パラダイム(1日コース)=8月4~8日
- 3 あみあみアニマル(半日コース)=8月11~15日
- 4 ミルルム(1日コース)=8月18~22日
- 5 ホワイトタウン(半日コース)=8月25~29日

●対象は各コースとも、小3~高3。1日コースは昼食をご用意ください。受講料・時間などの詳細は「講座受付係 ☎03-3797-5666」へお問い合わせください。6月21日10時から先着順に受け付けします。



映像・科学体験ワークショップ “動く映像”を作って遊ぶ

デジタル映像機器を使って、身の回りの出来事のかんたんに記録して、人に見せることができます。“見たものを、そのままほかの人に伝えたい”という気持ちは、ラスコアの壁画の時代からあったのではないのでしょうか。昔から、いろいろな人が“見たままを伝える=動いて見える”方法を考え、それが写真の発明と組み合わせられて映画が誕生しました。デジタル技術を使った映像も、基本となる原理は映画と同じ。「手作り映像おもちゃ 映画のしくみを体験!」では、“動いて見える”映像おもちゃを作り、いろいろな“動き”を作り出して楽しみます。

“レンズのないカメラ”で写真を撮影する「ピンホールカメラ写真教室」、塩化ビニールパイプなど身近な材料で作るケプラー式の「天体望遠鏡工作教室」、昆虫のからだの仕組みが分かる「昆虫ペーパークラフト教室~混虫工場2001」など、科学の世界を身近に体験するワークショップもあります。

- 1 手作り映像おもちゃ 映画のしくみを体験!「ヘリオシネグラフ」=8月20~23日
- 2 手作り映像おもちゃ 映画のしくみを体験!「プラクシノスコプ」=8月24~31日
- 3 写真のしくみを体験!「ピンホールカメラ写真教室」=8月14~16日
- 4 天体望遠鏡工作教室=8月17~19日
- 5 昆虫ペーパークラフト教室「混虫工場2001」=8月7~13日

●対象は、*のコースが小1~高3、その他のコースは小4~高3(「混虫工場」は保護者=要入館料=の同伴があれば、小1~3年生も受講可)。受講料・時間などの詳細は「講座受付係 ☎03-3797-5666」へお問い合わせください。6月21日10時から先着順に受け付けします。



こどもの城児童合唱団に
児童福祉文化賞
(2面に関連記事)

このほかにも、夏休みを利用した「こども集中水泳講習会」「体操教室ガンバ2001」「夏休みこども一日ドック」や成人対象の「映像技術セミナー」などもあります。受け付け開始日など詳しくは、講座受付係 ☎03-3797-5666 へお問い合わせください。

〔こどもの城〕の
夏休み特別期間
7月20日~8月31日
(期間中毎日開館)

毎日使える、お得な“夏のフリーパス”を発売します

〔こどもの城〕は、7月20日~8月31日が夏休み特別期間。毎日、午前10時から午後5時30分まで開館します。より多くの人に利用していただけるように、夏休み特別期間中、何回でも使える“夏のフリーパス”を7月1日から発売します。大人用の「わくわくパス」が1,800円、子ども用の「ドキドキパス」が1,500円です。詳しくは総合案内係 ☎03-3797-5666 へお問い合わせください。



おいしい? 「スキムミルク」入りプリンは? えっ! ママも使ってたの~

かきこいママも使ってる「スキムミルク」。

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳糖(バター)を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質の「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB2」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品だからです。

※児童給食事業部は「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

スキムミルク(22g、牛乳1本分相当)と牛乳(200g、1本)の成分比較	
たんぱく質	8.1g
乳糖	5.8g
カルシウム	0.2g
ビタミンB2	0.62mg
スキムミルク	286mg
牛乳	0.3mg

お問い合わせ先 **TEL 03-3591-3245**
財団法人 児童育成協会 児童給食事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216

平成13年度2期(こどもの城)の講座・クラブ受講生募集

“遊び”から“心と体の健康”まで、さまざまな形で子どもたちのすこやかな成長をサポートしている[こどもの城]。その経験を生かして、仲間作りや新しい出会いと発見がある「講座・クラブ」を開講。9月から始まる、2期の受講生を7月5日午前10時から募集します。コースにより受け付け方法が異なるものがあります。詳細は、講座・クラブ受付【☎03-3797-5666】へお問い合わせのうえ、お申し込みください。

今日から仲間!!

7月5日(木)午前10時から窓口で先着順に受け付けをするコース

- ◆ばちばちファミリースイム
◆幼児・母親体育
◆幼児・母親体育
◆幼児水泳
◆親子水泳
◆幼児水泳
◆小学生水泳
◆小学生体育

◆シニア・スイミング・フレッシュ

- ◆ジュニア新体操
◆子どもクリエイティブクラブ
◆クレイワーク〜土の冒険〜
◆版画の楽しみ〜プリントワーク〜
◆ハンズワーク〜創造探検〜
◆ユースクラブ
◆手話講座
◆第23期 親子教室

音楽の講座は、定員を超えた場合、抽選で受講生を決定します。7月5〜13日(必着)の間に、直接または郵送で講座受付へ申込書を提出してください。音楽事業部【☎03-3797-5663】

◆おんがく星みつけた〜就園前のリトミック〜
◆おかあさんといっしょリトミック

◆シンセワーク初級
◆レッツ・プレイ・サンパ 初級
◆レッツ・プレイ・サンパ 中級
◆ガムラン講座

お申し込みの前に、まず、お電話で申込方法などを確認してください。

母と子のすくすくランド

- ◆シニア・スイミング
◆シニア新体操
◆親子のリトミック〜タウンズクラス〜
◆健康スポーツ教室〜太りすぎクラス〜
◆手足の不自由な子の水泳
◆マトネティ・スイミング

8月19日と9月9日に“表情人形”を作って演じる講習会

児童館・児童センター、保育所などで指導にあたる児童厚生員や保育士、児童福祉関係の勉強をしている人などを対象に、8月19日と9月9日の2日間にわたって、指導者向け講習会「作って演じる人形劇」を開催します。1日目は(人形)を作る、2日目は演じる(操演)を中心に講習します。

今回は、NHK教育テレビ「ハッチ・ぼっち・ステーション」のジャーニーのような“表情人形”を作ります。指導にあたるのは、人形劇・木くつ

七夕 7月7日は「七夕」。(こどもの城)も、七夕にちなんだ“遊び”のプログラムを行います。

- ◆七夕プログラム「天までとだけ ねがいごと」
◆みんなのこにこ広場
◆おりがみあそび広場
◆こども歳時記「七夕」

の木鹿島佳子さん。ジャーニーの操演を担当するなど第一線で活躍しています。受講料は、2日で6,500円(1日目の場合は、3,500円。2日目のみの参加者には人形を用意します)。

「月猫えほん音楽会2001」に小学生親子をご招待

青山円形劇場 7月27〜29日

満月の夜、街中の猫が集まって、満月のスクリーンに絵本を映しながら絵本と生の音楽を楽しみます。絵本の読み語りとピアノの即興演奏を組み合わせた「月猫えほん音楽会」が、今年も7月27〜29日に青山円形劇場で開かれます。

主催は、財団法人未来財団、こどもの城。出演は、佐山雅弘(ピアノ)、本多愛也(パントマイム)、波多雅子(進行)、能祖将夫(朗読)。この公演に、小学生とその親をご招待します。観覧ご希望の方は、下記要領でお申し込みください。

【公演日時】7月27日=午後4時/28日=午前11時、午後3時/29日=午前11時、午後3時
【応募資格】小学生と親(人数は自由)

こどもの城児童合唱団に児童福祉文化賞 創造性・自己表現などを重視した特色ある活動が評価される

平成13年度の児童福祉文化賞の表彰式・発表会が5月11日に、朝日生命ホール(新宿区)でひらかれ、平成12年8月27日に青山劇場で行われた[こどもの城]児童合唱団の公演「時をつなぐサウンドメッセージ〜ずっと友だち」に児童福祉文化賞(舞台芸術部門)が贈られました。児童福祉文化賞は、優れた児童文化財・児童文化活動に対して厚生労働大臣表彰を行ない、児童福祉の向上と児童文化のより一層の振興に役立てることが目的。毎年、中央児童福祉審議会が推薦された特別推薦文化財の中から、特に優れた作品に贈られています。

【こどもの城]児童合唱団は、子どもの遊びから生まれる創造性や自己表現活動を重視し、音楽をとおして人間性を育てることを目的とした活動であること、自然な形で障害をもった子どもも参加し、造形活動・朗読劇をとりいれるなど、特色あるや

こどもの城となかまたち 手品や手話を“遊び”に生かす

平成13年度第1回「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」が、5月16日と24日の2日の通い形式で行われました。テーマは「手で遊ぶ!! 手遊び・手品・手話ソング〜手は口ほどにものをいう!?!」。

北は北海道や秋田県、西は広島県や京都府からの参加者も含め、約50人が受講しました。1日目は、にんぎょうげき「コロン団」代表の荒木文子さんを講師に招いて「手で遊ぶ〜手遊び・手品」。手品というと、カードやハンカチを使ってスマートに演じるもの

の思い浮かべますが、荒木さんの指導する手品は、お話や手遊びの延長にあるような“ストーリー性”を持った手品。幼児から低学年の子どもを対象としたプログラム。難しい手品のテクニックを使わなくても、演じることができるもので、子どもたちと対話をしながら進めていきます。

取り出した1本のロープ。コブがないので、ヘビは登ることができません。そこで、ロープを丸めて、パツとひと振り。エッ? ロープにコブができて、ヘビは登ることができました。「ヘビさん、よかったね!」ありがとうと、話をしているうちに、もう一度ロープを振ると、今度は、コブがとけて真つづくに??。午後は、三匹の子豚の話をもとにした手品。紙工作で仕掛けを作って、みんなで練習しました。2日目は“手で歌う〜心に届け! 手話ソ



▲荒木さんの手元をみながら、ロープの手品の練習

【申し込み方法】希望日時/観覧希望者全員の氏名(ふりがな・続柄・学年)/合計人数/住所/電話番号/返信用はがきに代表者の住所氏名(宛名)——を記入のうえ、往復はがきでお申し込みください。応募多数の場合は抽選。

【応募締め切り】7月7日必着
【宛先(問い合わせ先)】〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-1 青山円形劇場「月猫えほん音楽会」N係【☎03-3797-5678(ダイヤルイン)】。

医学・栄養・運動面から 7月13日に「小児肥満のための指導者講習会」

生活習慣病の予防という観点から、子どもの太りすぎへの対策が、保育所・幼稚園・学校などで、改めて重視されています。【こどもの城】では、85年(昭和60年)の開館以来、総合施設であることを生かして、医学・栄養・運動の各面から総合的に取り組む「健康スポーツ教室(太りすぎクラス)」を行ってきました。【こどもの城】では、今までの実践や経験をふまえて、太りすぎの子どもの指導に必要な知識や実践内容を伝えて、現場で指導にあたる人に役立つであろうと、7月13日に第30回「小児肥満のための指導者講習会」を開催します。

講習会の内容は「太りすぎの子どもの運動指導、実技紹介」(羽崎泰男 こどもの城体育事業部長)、「肥満改

り方で健全育成の一つのあり方を示したことが評価されて今回の受賞となりました。

「時をつなぐサウンドメッセージ〜ずっと友だち」は、【こどもの城]開館15周年を記念して行われたコンサート。今までに交流してきた、広島のシニア・コーラス・グループ「トワ・エ・モア」のみなさんも駆けつけて、世代を超えて「音楽は言葉のないことば!〜音楽があればそれとでも友だちになれます」というメッセージを伝えました。

Information section for the Yamaguchi Theatre, listing various performances and events such as '加藤登紀子コンサート2001' and 'パシフィックハーモニーフェスティバル'.

善のための食事・栄養指導(坂本元子 和洋女子大学教授)、「肥満の判定と指導」(村田光範 東京女子医科大学名誉教授)。時間は午前10時〜午後5時。受講料は10,000円。定員は50人(先着順に受け付け中)。お申し込み・お問い合わせは、小児保健部【☎03-3797-5667(ダイヤルイン)】。

【季節の離乳食〜夏コース】講習会は7月5日

5か月から1歳ぐらいまでの赤ちゃんと保護者を対象にした「季節の離乳食〜夏コース」の講習会を7月5日に開催します。離乳食はいつごろから? どんなものを与えればいいのか? —初めての離乳食は、なにかと心配ごとが多いもの。小児保健部の管理栄養士が、離乳食の考え方や与え方を分かりやすく具体的に紹介します。

時間は、午後1時30分〜2時30分。参加費は2,000円。定員は10組で先着順に受け付けています。お申し込み・お問い合わせは、小児保健部【☎03-3797-5667(ダイヤルイン)】へ。

「保育セミナー」を8月4・5日に(こどもの城)で 家族や地域にも目を向けた家族支援がテーマ

【こどもの城】では、家族や地域社会にも目を向けた家族支援プログラムの実践をテーマにした「保育セミナー」を行っています。今年は、昨年引き続き「子どもと生活・家庭と文化 PART II〜これからの子育てを家庭を支える支援」がテーマ。8月4・5日の2日間にわたって開かれます。子どもの生活や文化に焦点をあてて、地域や社会の役割、世代間の交流などについてさまざまな立場の人たちの意見を聞き、情報交換をします。4日は全体会で、午前中が対談「現代の家族を支えるために」(山崎美貴子 明治学院大学副学長、NHKの朝の連続テレビ小説「ちゅらさん」の脚本家・岡田恵和さん)、午後はさまざまな立場の人が子どもをめぐるトピックスを問題提起。「幼稚園の子育て支援の実態」(吉田正幸 遊育)編集長)、「子どもの文化とメディア」(メディア評論家・高橋克雄さん)、

「地域で暮らす」(保護者・吉田瑞穂さん)ほか。4日は分科会。「より専門性をもつ職員を育てるには」(助言者=吉村真理子 元東雲短期大学教授)、「子育て支援の実践」(助言者=末次順子 平塚保育園副園長、金沢ルミ子さん 飯田中央保育園・子育て支援担当)、「経験を通してみえる親子の姿(小児科医療の現場から)〜親子運動遊びの指導から」(助言者=荻野悟郎 こどもの城小児保健クリニック院長、秋元宏之 こどもの城保育研究開発部課長)。対象は、保育所・幼稚園・保健所・児童館などの育児支援プログラムを実施している施設の職員および関係者。父母など子どもの養育者。そのほか子育て・家族などに関心のある人。受講料は13,000円。定員150人(先着順で受け付け)。

お申し込み・お問い合わせは、保育研究開発部【☎03-3797-5669(ダイヤルイン)】。

7月のBスタジオの催し
7月1・15日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」

Information section for the Yamaguchi Theatre, listing various performances and events such as '加藤登紀子コンサート2001' and 'パシフィックハーモニーフェスティバル'.



武蔵野のおもかげを残す 井の頭公園で木々を探索

夏を思わせる強い日差しのなか、「親子三代健康づくり〜家族みんなでピクニック 春を感じよう」が5月20日に20家族58人が参加して、井の頭公園(武蔵野市)で行われました。武蔵野のおもかげを残す園内の池を周遊しながら、指定された樹木の名前を考える「グリーンアドベンチャー」などを家族で楽しみました。

今回は、NHK教育テレビ「ハッチ・ぼっち・ステーション」のジャーニーのような“表情人形”を作ります。指導にあたるのは、人形劇・木くつ

6月24日に中・高校生対象の「ガムラン体験一日教室」 打楽器中心のアンサンブルが作る“宇宙的な音の世界”

中・高校生を対象とした「ガムラン体験一日講座」が、6月24日(午後4時30分〜6時)に【こどもの城】4階のAスタジオで開かれます。定員は20人。参加費は無料(ただし、こどもの城の入館券が必要)。ガムランはインドネシアの民族音楽。青銅製の打楽器を中心にしたアンサンブル(合奏)。なかでもジャワ島のガムランは楽器の種類も多く、ゆったりとした響きが特徴。それぞれの楽器が打ち鳴らすシンプルリズムとメロディーが重なり合うと、大自然や宇宙のようなひろがりをもった“音の世界”が体全体をつつまます。初めての人もすぐ演奏に加わ

Advertisement for NASA (National Science and Arts Study Association) featuring a bird and the text 'What is this? Vol.3' and 'これは何?'